

通常授業再開後における 7 時間授業等の状況について

(1) 週当たりの実施日数 (平均値)

学年	週当たりの実施日数
小学校 4 年生	2. 2 日
小学校 5 年生	2. 3 日
小学校 6 年生	2. 3 日
中学校 1 年生	2. 4 日
中学校 2 年生	2. 4 日
中学校 3 年生	2. 4 日

※小 1～小 3 は 7 時間授業を実施していない

(2) 児童生徒の反応・教育活動の工夫 (校長・教員, 保護者等から聞き取り)

- ・当初は, 長期休校後の新しい学校生活に戸惑う子どもも見受けられたが, 学級活動や遊び等を通じた担任とのつながりや仲間づくりなど, ゆったりとした温かな雰囲気での授業や学級経営を心掛け, 休校後の学校生活に早期に適応できるように努めた。
- ・始業前等に 15 分程度の短時間学習を取り入れることにより, 7 時間授業日を減らし, 負担軽減とメリハリのある学校生活としている。
- ・長雨や夏の暑さもあって, 多少の疲れが見えている児童生徒もいたため, 7 時間目に音楽科や美術科, 道徳科など児童生徒が楽しみながら活動できるような教科を計画的に設定することで解消を図っている。
- ・1 単位時間を 5 分短縮しており, 7 時間授業の場合でも総時間は 15 分程度増えただけのため, 大きな影響は生じておらず, その分, 夏休みを他都市より長くとることができることで長期休業期間での体験活動や家族との時間を確保できた。